

日司連常発第46号  
平成24年2月2日

司法書士会会長 殿

日本司法書士会連合会  
常務理事 加藤 政也

**「セコムパスポート for G-ID 司法書士電子証明書」に関する報告及び  
情報提供のご協力方について（お願い）**

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成24年1月10日よりセコムパスポート for G-ID 司法書士電子証明書（以下、「新電子証明書」という）の発行を開始し、1月31日現在、2,240枚を発行し、うち1,169枚がダウンロードされています。また、セコムトラストシステムズ（株）（以下、「セコム社」という）司法書士電子証明書ヘルプデスクには、累計601件の問い合わせがあり、うち32件が対応中の案件である旨、セコム社より報告を受けております。

連合会では、電子証明書の形式をファイル形式とするにあたり、その無制限な複写を防止することとし、連合会からセコム社に対し、上記防止策としてセキュリティの確保のできるシステムの開発を要請しました。これを受けセコム社では「電子証明書ダウンロードツール／電子申請ツール」（以下、「専用ツール」という）を使用して電子証明書を利用するシステムを開発し、本年1月10日からの新電子証明書の発行とあわせて専用ツールを提供しているところです。

新電子証明書を取得されたほとんどの方は、専用ツールをインストールし、新電子証明書をダウンロード及びインストールして問題なくご利用いただいております。しかし、一部の方に、専用ツールを利用しての新電子証明書のダウンロード中に動作が中断してしまう、新電子証明書のダウンロードは正常に完了したが使用するパソコンへ新電子証明書を取込むことができない、専用ツールのダウンロード及び設定等に長時間を要する等の事象が発生しているとの報告を受けております。

連合会はこの事態を憂慮するとともに、このような事象が発生しているために、新電子証明書の取得を躊躇している会員もいらっしゃるのではないかと考えており、セコム社に対し、早急にそれらの事象の原因を調査、分析し、対策を図るとともに、セコムパスポート for G-ID 司法書士電子証明書サービスホームページに発生した事象の内容と解決策を公開することを要請しました。その結果、専用ツールのバージョンアップを2月5日に行い、詳細マニュアル・簡易マニュアルの更新及び「電子証明書ダウンロードツール／電子申請ツールに関する留意事項」を公開したところであります。

連合会では、今回の事象により新電子証明書の取得が困難な司法書士会員に対して

は、セコム社と協力をして責任をもって対応いたしますので、これらの事象についての情報提供のご協力をお願いすることといたしました。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、貴職から、貴会会員に対し、本通知の内容をご周知いただくとともに、新電子証明書及び専用ツールの不具合に関する情報提供へのご協力を併せてご周知くださるようお願いいたします。

**□情報提供先**

セコムトラストシステムズ（株）司法書士電子証明書ヘルプデスク

TEL：03-5206-7281

Mail: nisshiren-hd@secom.co.jp